平成30年度「事業評価・提案会」評価・提案内容 事業名 **(4**) 狭隘道路整備事業 担当部署 産業建設部・建設課・管理担当 市の取組への評価・課題 具体的な対応策・提案 コーディネーターによる意見のまとめ ・ポスター等で広くPRをしてはどうか。 ・事業の必要性については十分に理解できた。「安全・安心の 【評価〇】 まちづくり」のために、今後も工夫して事業に取り組んでいた ・認知度は低いが、緊急車両等の通行に影響する重要な事 ・建設業者や不動産への周知を行い、協力を促す。 だきたい。 業である。 ·寄付を受けた場合、反対側の地権者に寄付を呼び掛けてみ||·性質上受け身となる事業であるため難しい部分はあるが、 てはどうか。 目標地域等を設定してみてはどうか。 ・災害発生時、緊急車両の通過が困難な場所・地域への対応 ||を検討し、改善していけるような事業にしてみてはどうか。 ・防災・防犯、事故発生の抑制など、効果が高いものに注力し て目的をもった事業の方向にしてみてはどうか。 【評価ム】 事業自体を知らない市民が多いと思われる。知らなければ 寄付することもできない。 【課題】 積極的に市民へ働きかけできない事業であると感じた。 ・地権者の理解があってできる事業ではあるが、優先して取り 組む箇所については、熱量をかけていく必要があるのではな いか。